



SDGs 未来都市

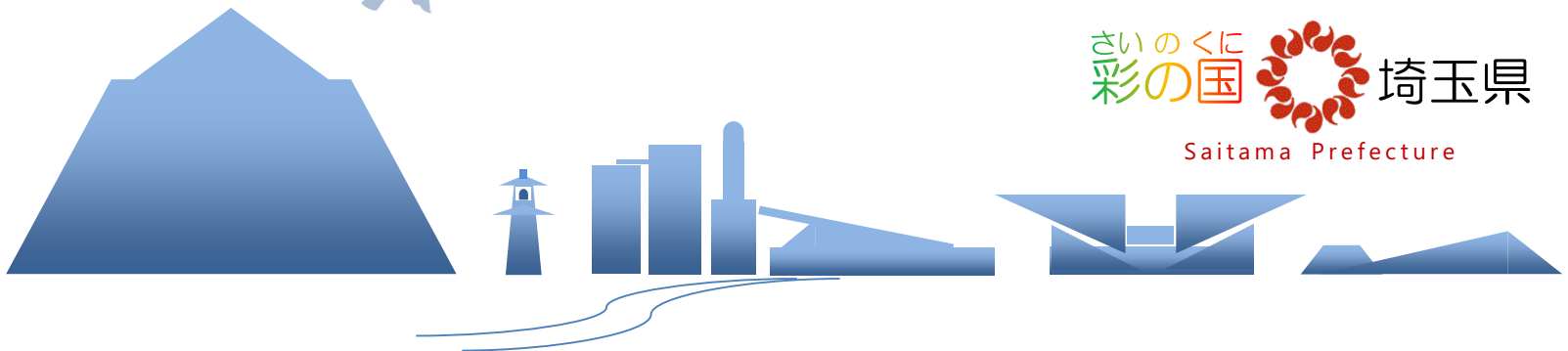
埼玉県

埼玉県の財政状況と 起債運営の基本的な考え方



令和3年10月

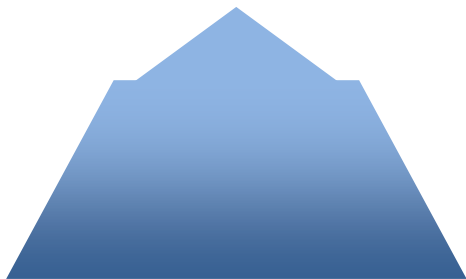
さいのくに
彩の国  埼玉県
Saitama Prefecture



1 埼玉県の概要

2 埼玉県の財政状況

3 起債運営の基本的な考え方



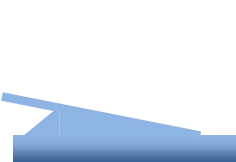
Mt.Buko



Kawagoe Bell Tower
"Toki-no-kane"



Saitama Shintoshin



Saitama Super Arena



Saitama Stadium 2002



Sakitama Ancient Burial Mounds
"Sakitama Kohun-gun"

埼玉県のすがた ～人口・産業・交通 ポテンシャルが高い～

- **約730万人**の人口はブルガリアやセルビアを上回る。平均年齢、生産年齢人口割合とも全国屈指の若い県
- 多種多様な産業が集積し、**約23兆円**の名目GDPはギリシャやニュージーランドに匹敵
- 利便性の高い交通網や災害リスクの低さも本県の魅力

総人口 **735万人**(全国**5位**)

出典 令和2(2020)年総務省「国勢調査(速報)」

1	東京都	1,406万人
2	神奈川県	924万人
3	大阪府	884万人
4	愛知県	755万人
5	埼玉県	735万人

※ 令和2(2020)年10月1日現在

人口増加率 **1.1%**(全国**4位**)

出典 令和2(2020)年総務省「国勢調査(速報)」

※ 平成27(2015)年10月1日比

県内企業数

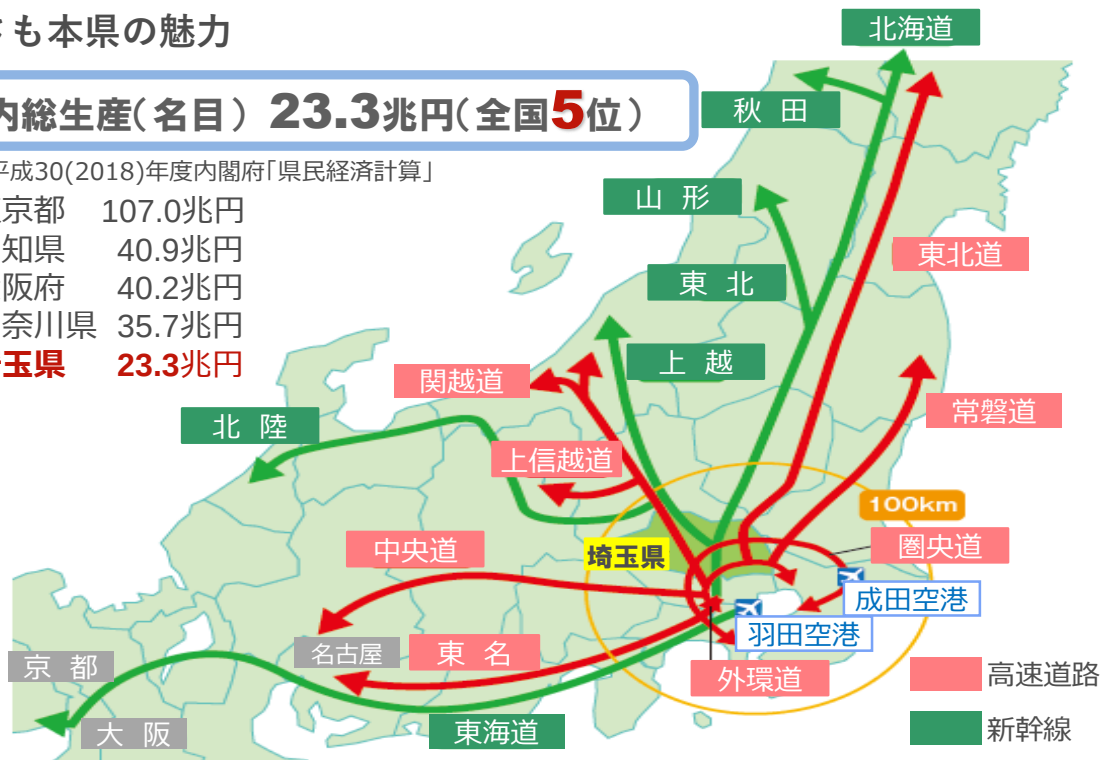
17万223企業(全国**5位**)

出典 平成28(2016)年埼玉県「経済センサス」

県内総生産(名目) **23.3兆円**(全国**5位**)

出典 平成30(2018)年度内閣府「県民経済計算」

1	東京都	107.0兆円
2	愛知県	40.9兆円
3	大阪府	40.2兆円
4	神奈川県	35.7兆円
5	埼玉県	23.3兆円



日本一の交通の要衝

- ・東北、上越、更に北海道など6つの新幹線で東日本の主要都市に直結
- ・東日本の大動脈「東北」・「関越」・「常磐」自動車道が南北に縦断
- ・首都圏の高速道路を結ぶ「外環道」・「圏央道」が東西に横断

災害発生リスクが低い

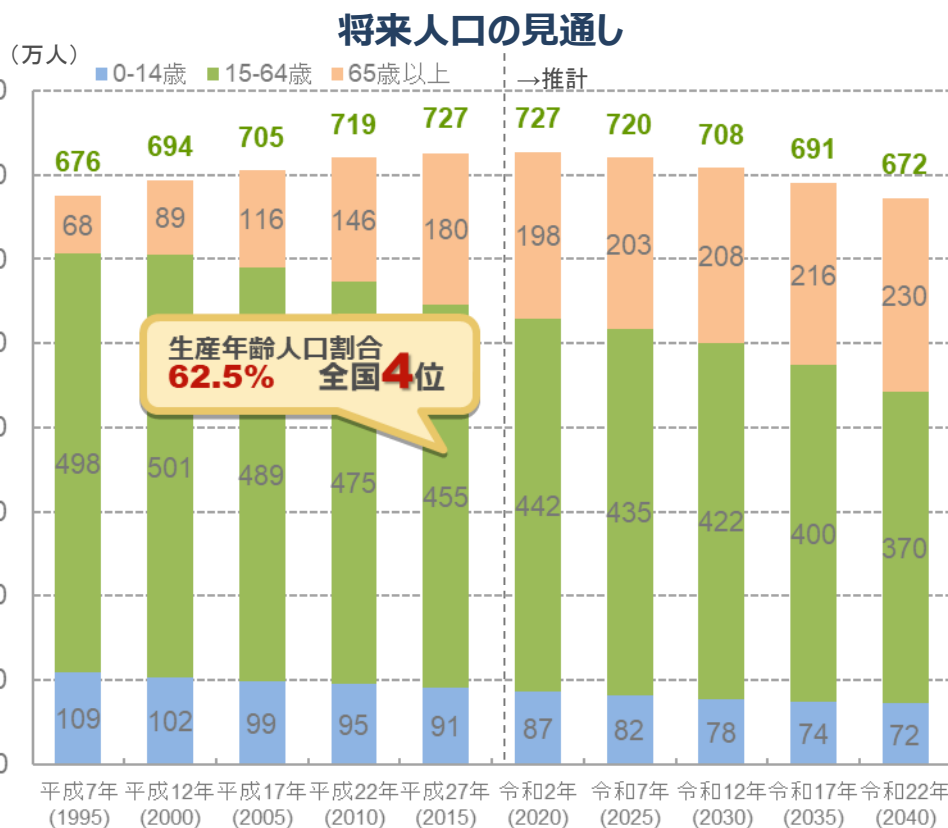
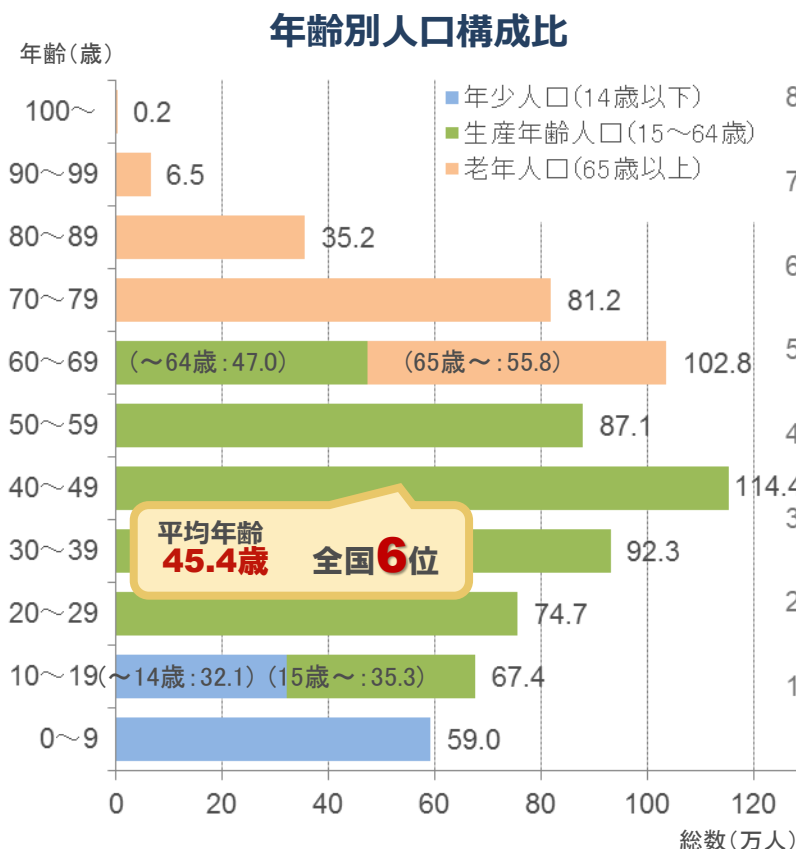
南海トラフ地震被害想定 建物被害(液状化、津波等)	埼玉県 700棟	東京都 2,400棟	神奈川県 4,000棟	千葉県 2,400棟
------------------------------	---------------------------	---------------	----------------	---------------

出典 平成24年8月「中央防災会議」(各都道府県で全壊棟数が最大となるケース)

海岸線延長距離	埼玉県 0km	東京都 762km	神奈川県 428km	千葉県 534km
---------	--------------------------	--------------	---------------	--------------

若くて豊富な労働力

- 平均年齢は**45.4歳**で全国**6位**、生産年齢人口割合は**62.5%**で全国**4位**
- 今後総人口は減少する見通しとなっているが、令和12年においても700万人を維持する見通し



出典 平成27(2015)年総務省「国勢調査」

出典 平成27年までは「国勢調査」(総務省)、令和2年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(令和元(2018)年推計)

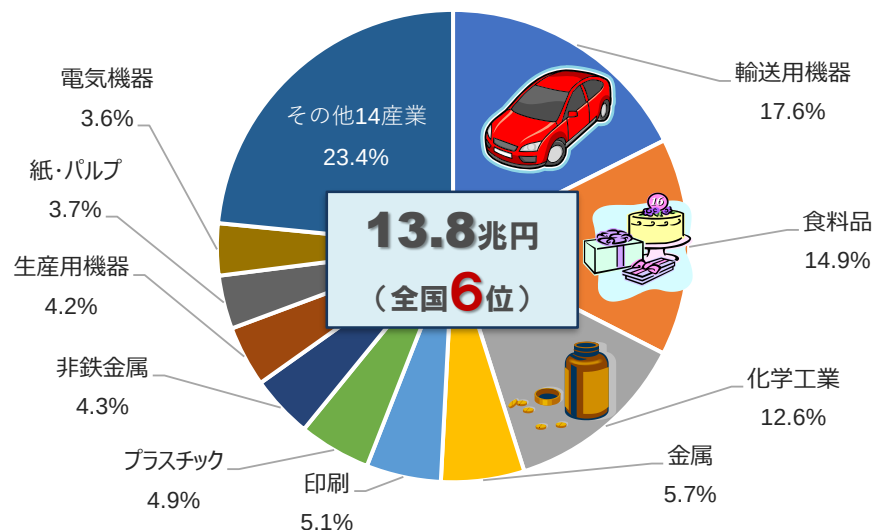
※「国勢調査」の人口総数には年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の合計とは一致しない

全国有数の内陸工業県

- 大規模工場とそれを支える中小企業が幅広く発達し、多種多様な業種が集積
- 個々の企業の立地ニーズにきめ細かく対応し、全県を挙げて企業立地をバックアップ
- 16年9か月間の取組により立地件数は**1,200件**、**約38,000人**の新規雇用を創出

多種多様な業種が集積

本県の産業分類別製造品出荷額等の構成比



出典：2020年埼玉県「工業統計調査（確報）」

全国有数の工業県

ホンダ、UDトラックスなど
大規模工場とそれをサポートする
中小企業が立地

医薬品 全国**1**位

化粧水 全国**1**位

出典 令和2(‘20)年経済産業省 「工業統計調査(品目編)」

埼玉県の企業誘致の取組

(平成17(2005)年1月～令和3(2021)年9月)

ワンストップ
でクイック

個々の企業の
オーダーメイド

補助金や
融資制度

強力にバックアップ

立地件数 **1,200件**
投資総額 **約1兆9,480億円**
新規雇用 **37,949人**

(立地企業の計画ベース)

県内の立地企業

H30 中村屋武蔵工場



H27UDトラックス新社屋



次世代産業・先端産業の育成

- 我が国を代表する研究機関や大学が集積し、高度な技術を有する人材が豊富
- その利点を活かし、産学官の連携による新技術・新産業の創出を進める
- ポストコロナを見据え、県内企業の稼げる力につながる技術開発等を支援することで先端産業を育成

約270の研究機関・大学が集積

- ◆ 産学官連携の共同研究を進める「産業技術総合センター」や国際的研究機関である「理化学研究所」など約210の研究機関が集積
- ◆ 「埼玉大学」「早稲田大学」「ものづくり大学」など本県にキャンパスをおく大学は全部で57校



SKIPシティ外観

さらに進出が進む大学・研究機関

- ◆ 北の玄関口・本庄市の「本庄早稲田国際リサーチパーク」には早稲田大学環境系大学院が設置
- ◆ 南の玄関口・川口市の「SKIPシティ」には県産業技術総合センター、彩の国ビジュアルプラザなどの映像関連施設が整備

次世代産業・先端産業支援の推進

- ◆ **デジタルテクノロジーの活用・実証支援**
 - ・ AI・IoT・ロボットシステム導入の先進事例創出、発信
 - ・ デジタル技術を活用した製品の開発、実証支援
- ◆ **農大跡地等の活用の推進**
 - ・ 先端産業・次世代産業などの成長産業を集積するため、ロボット開発を支援するフィールド等を整備

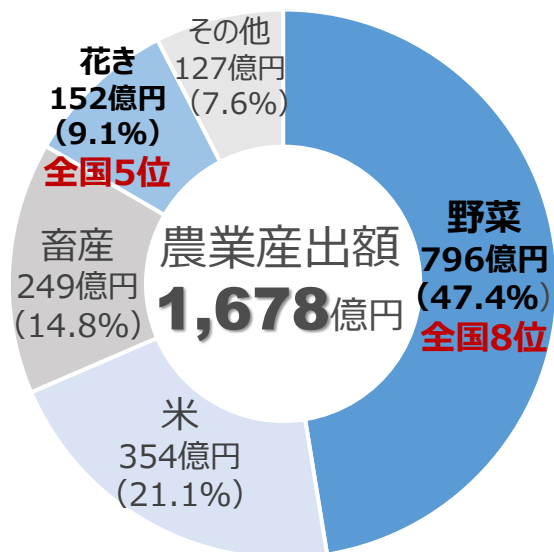


農大跡地及び周辺地域

意外と強い農業県埼玉

- 令和元年の農業産出額は1,678億円（全国20位）で、**野菜**は全国**8**位、**花き**は全国**5**位
- 巨大なマーケット（首都圏）に位置するという強みを活かして力のある農業を実現

埼玉県の農業産出額(令和元(2019)年)



出典：農林水産省「生産農業所得統計」

花き 152億円（全国5位）

品目	産出額	全国順位
パンジー	5億円	1位
チューリップ(切花)	3億円	2位
洋ラン類(鉢物)	31億円	3位
ゆり	25億円	3位



野菜 796億円（全国8位）

品目	産出額	全国順位
ほうれんそう	91億円	1位
さといも	49億円	1位
ねぎ	142億円	2位
こまつな	39億円	2位
かぶ	12億円	2位
ブロッコリー	40億円	3位



小麦 9億円（全国4位）



清酒の出荷量 全国4位（令和2年）

出典：日本酒造組合中央会「清酒課税移出数量調」

多彩な観光資源

- 東京のすぐ北に位置し、交通の便も良い埼玉県には、魅力的な観光コンテンツが豊富
- 「SAITAMAプラチナルート」で埼玉県へのインバウンドを促進

ひきやままつり
日本三大曳山祭の
ちちぶよまつり
「秩父夜祭」(12/2, 3)



こま
高麗郡建郡1300年と
曼珠沙華の「日高」



2016年「山・鉾・屋台行事」
ユネスコ無形文化遺産登録
『秩父祭の屋台行事と神楽』
『川越氷川祭の山車行事』

ライン下り、アウトドアと
ながとろ
天然氷かき氷の「長瀬」



2014年「和紙」ユネスコ
無形文化遺産登録
ほそかわし
『細川紙』

2012年国宝指定
めぬましようでんざん
「妻沼聖天山」



アニメ「らき☆すた」の聖地
わしのみや
「鷲宮神社」



入館者1000万人突破の
「鉄道博物館」と、
2017年世界盆栽大会
会場「大宮盆栽美術館」



SAITAMAプラチナルート

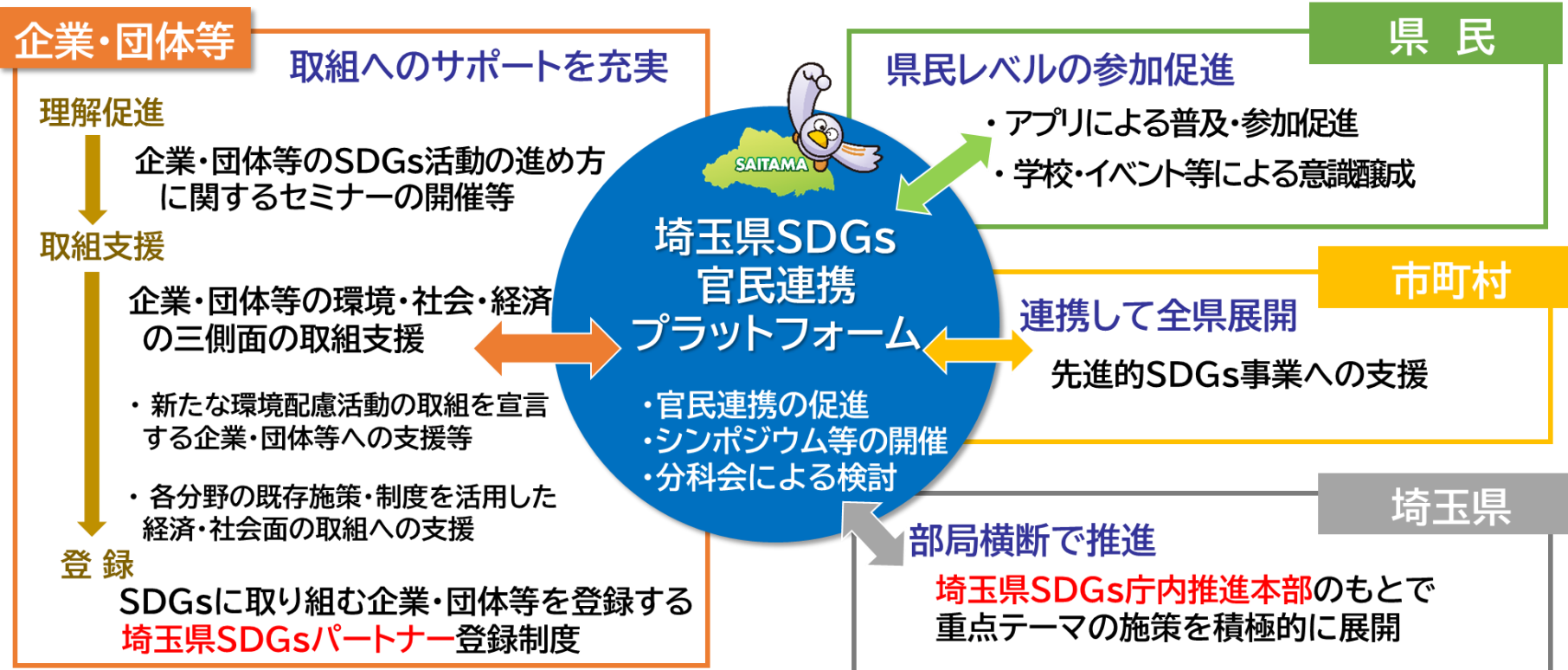
蔵の町並み、菓子屋横丁、
年間**776**万人が訪れる
小江戸「川越」



出所：川越市観光課（令和元年）

令和3年度 埼玉版SDGsの推進

県民や企業、NPO、大学、金融機関、各種団体など多様なステークホルダーとの協働を通じ、ワンチーム埼玉でSDGsを推進



埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム



- 令和2年9月1日、ワンチーム埼玉でSDGsを推進するため、産学官金等で構成する『埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム』を設置
- シンポジウム等によるSDGs普及、県が取り組む重点テーマへの協力、SDGsに関する情報発信・情報共有、SDGsに関する企業・団体間連携の推進等を実施
- 埼玉版SDGsを推進することに賛同する県に拠点がある企業・団体等が随時入会可能

■プラットフォームの活動内容

- * SDGsの普及・啓発（シンポジウム開催等）
- * 会員間の情報共有
- * 個別テーマを検討する分科会の開催
- * SDGs活動の促進に向けた方策の検討 等

■プラットフォーム会員

- ・ 県内経済団体
- ・ 県内金融機関
- ・ 県内関係企業
- ・ 県内自治体
- ・ 県内大学
- ・ メディア
- ・ 団体等
- ・ 国関係機関 等

令和3年10月15日現在

会員数 **734者**

■第1回シンポジウムの様子 (R2.10)



基調講演: 渋澤 健 氏



県内各界の代表者による「埼玉版SDGs宣言」

埼玉県SDGsパートナー登録制度



SDGsに自ら取り組むとともに、県と連携してSDGsを普及する企業・団体等を『埼玉県SDGsパートナー』として登録する制度を令和2年11月に創設

県内に事業所などを有する企業・団体等で
以下の要件①②をともにクリアすること

令和3年7月末現在
315者が登録!!

要件①	要件②
■三側面について重点的な取組及び指標を設定し宣言すること SDGs達成に向けた企業・団体等の取組方針を宣言し、「環境・社会・経済」の三側面について重点的な取組及び指標を設定	■SDGs達成に向けた基本的な取組を行うこと 持続可能な活動のために基本的に取り組むべき6分野※について、企業・団体等が取り組むことを記載 ※①人権・労働、②環境、③公正な事業慣行、④製品・サービス、⑤社会貢献・地域貢献、⑥組織体制

登録企業・団体等のメリット

- ・登録企業・団体等に登録証等付与
- ・県HPなどにより登録企業・団体等の取組事例とSDGsの貢献を広く発信
- ・県補助金・制度融資における優遇措置



令和3年度「SDGs未来都市」に選定



令和3年5月21日に内閣総理大臣から
「SDGs未来都市」に選定

「日本一暮らしやすい埼玉県」へ
～埼玉版SDGsの推進～

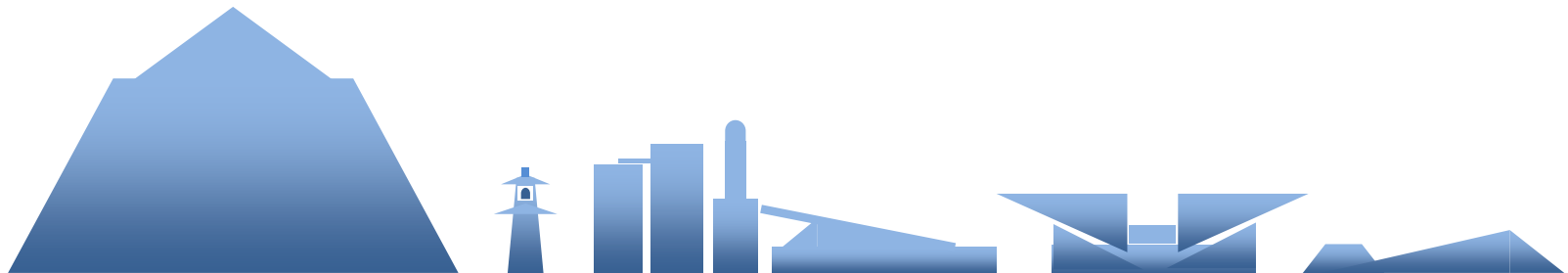
豊かな自然環境に囲まれ都心からも近く暮らしやすい埼玉の
特徴を生かしながら、多様なステークホルダーと連携し全県一丸
となって社会課題の解決に取り組み、「日本一暮らしやすい埼玉
県」を実現する。



1 埼玉県の概要

2 埼玉県の財政状況

3 起債運営の基本的な考え方



Mt.Buko

Kawagoe Bell Tower
"Toki-no-kane"

Saitama Shintoshin

Saitama Super Arena

Saitama Stadium 2002

Saitama Ancient Burial Mounds
"Sakitama Kohun-gun"

埼玉県の財政規模

～令和2(2020)年度普通会計決算～

- 「財政規模」は全国 **7** 位。「財政力指数」(1を超えると普通交付税の不交付団体)は全国 **6** 位
- 「財政調整基金等残高」(いざという時への備え)は全国**13**位
- 「財政調整基金等」のほか、福祉や産業振興など、特定目的のための基金を積立てて毎年度活用

令和2年度決算

財政規模(歳出決算額)

2兆946億円(+3,483億円)

財政力指数

0.77024(+0.00117)

財政調整基金等残高

504億円(+52億円)

基金残高合計

1,554億円(+222億円)

令和元年度決算 他都道府県との比較

順位 (H30)	都道府県 名	金額
1	(1) 東京都	7兆5,811億円
2	(2) 大阪府	2兆5,263億円
3	(3) 北海道	2兆4,116億円
4	(4) 愛知県	2兆2,569億円
5	(5) 神奈川県	1兆8,620億円
6	(6) 兵庫県	1兆8,353億円
7	(7) 埼玉県	1兆7,463億円
8	(8) 千葉県	1兆6,551億円
9	(9) 福岡県	1兆6,167億円
10	(10) 福島県	1兆2,640億円

順位 (H30)	都道府県 名	値
1	(1) 東京都	1.17736
2	(2) 愛知県	0.91971
3	(3) 神奈川県	0.89591
4	(4) 大阪府	0.79205
5	(5) 千葉県	0.77875
6	(6) 埼玉県	0.76907
7	(7) 静岡県	0.72938
8	(9) 茨城県	0.65525
9	(10) 福岡県	0.65450
10	(8) 栃木県	0.65143

順位 (H30)	都道府県 名	金額
1	(1) 東京都	9,345億円
2	(2) 愛知県	1,838億円
3	(3) 大阪府	1,757億円
4	(4) 神奈川県	921億円
5	(5) 千葉県	867億円
6	(6) 茨城県	684億円
7	(9) 長野県	559億円
8	(7) 奈良県	530億円
	⋮	
13	(8) 埼玉県	452億円

※財政調整基金と減債基金の合計

順位 (H30)	都道府県 名	金額
1	(1) 東京都	2兆6,267億円
2	(2) 福島県	6,670億円
3	(3) 大阪府	3,034億円
4	(4) 愛知県	2,706億円
5	(5) 千葉県	2,486億円
6	(6) 宮城県	1,973億円
7	(8) 神奈川県	1,565億円
8	(7) 奈良県	1,367億円
9	(9) 埼玉県	1,332億円
10	(10) 広島県	1,231億円

※左の財政調整基金等残高を含む

令和3(2021)年度当初予算

全会計当初予算 **3兆5,027億円**(対前年度 **1.5%増**)

～ 新たな社会へ 青天を衝け ～

重点施策

安心・安全の強化

感染拡大防止と医療提供体制の強化

危機や災害に強い
埼玉の構築

県民の暮らし
を守る

D Xの推進と県経済の 回復・成長

デジタルトランスフォーメーション
(D X)の推進

埼玉の稼げる力
の向上

魅力ある
埼玉の発信

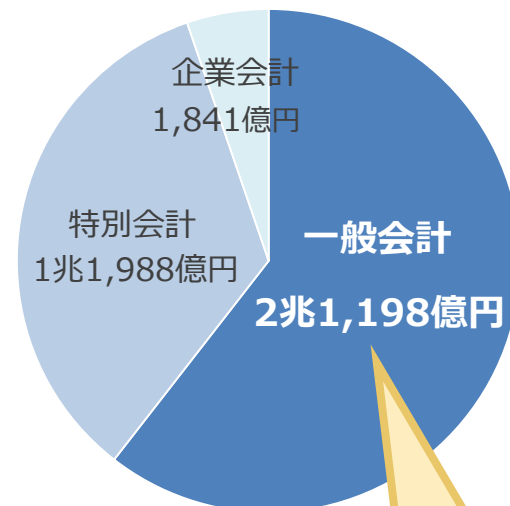
持続可能で豊かな 未来への投資

埼玉版SDGsの推進

誰もが活躍できる
社会の実現

未来を見据えた
基盤づくり

会計別の内訳



過去最大

一般会計当初予算額の推移

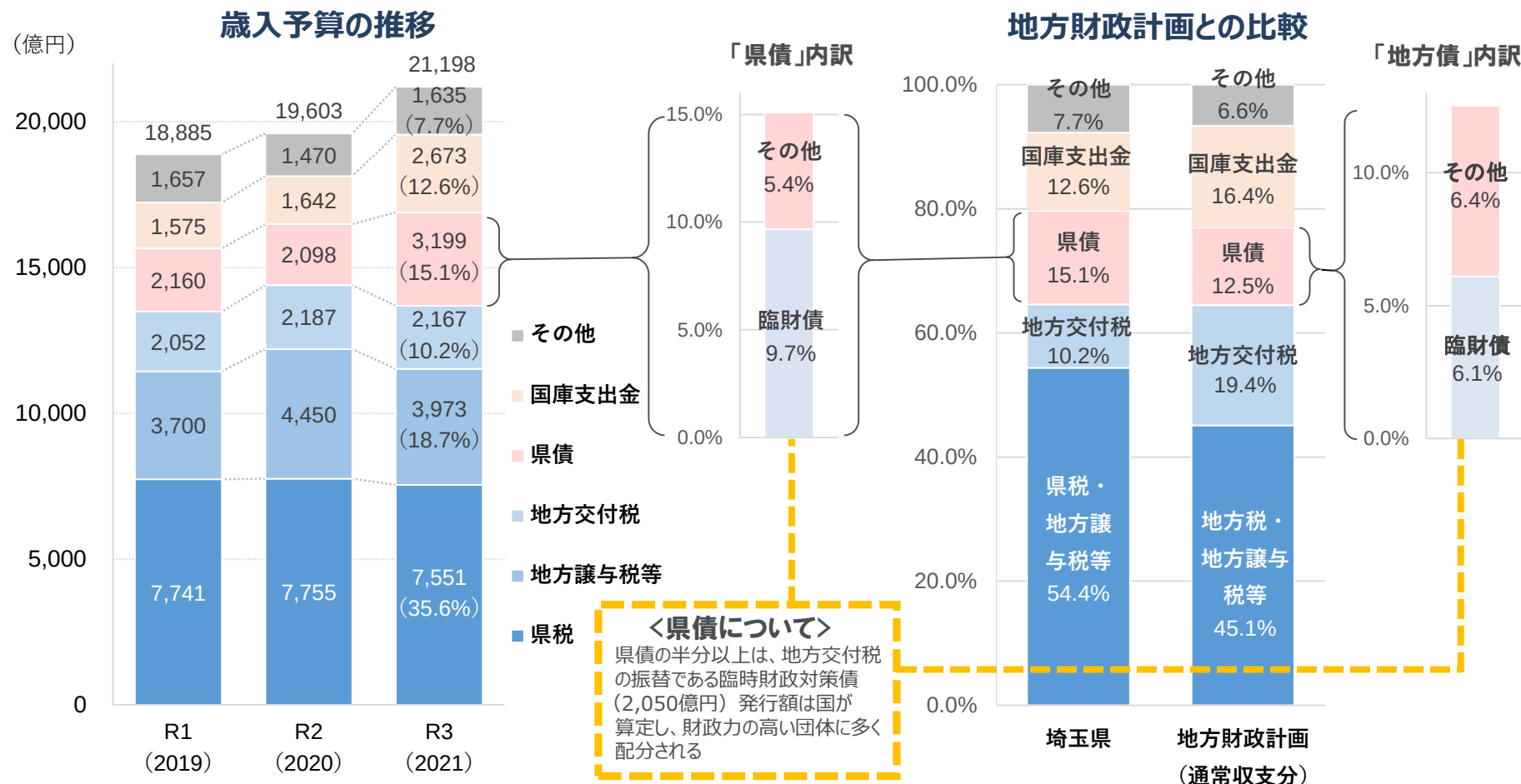
(単位：億円)

	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
一般会計 当初予算額	16,777	16,757	17,299	18,290	18,805	18,644	18,658	18,885	19,603	21,198
伸び率 (%)	▲0.7	▲0.1	3.2	5.7	2.8	▲0.9	0.1	1.2	3.8	8.1

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と計算結果が一致しない場合がある

令和3(2021)年度一般会計予算(歳入)

- 県税は、新型コロナウイルス感染症の影響により、法人二税の減少などが見込まれ、対前年度204億円の減(▲2.6%)
- 県税、地方交付税などの一般財源は、歳入全体の**74.3%**を占め、財政の自主性が高い

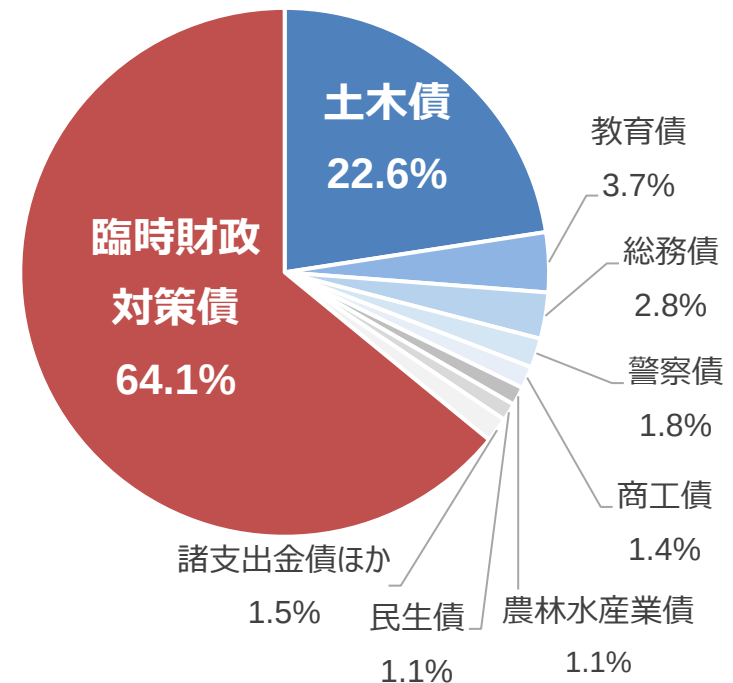


※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある

埼玉県債の充当事業

令和3（2021）年度一般会計予算 県債発行額の内訳

科目	具体的な使途の例	発行額 (億円)
土木債	道路、河川、公園等	722
教育債	県立高等学校、県立特別支援学校等	117
総務債	県有施設整備、身近な緑公有地化、 低公害車整備等	91
警察債	警察署庁舎、交通安全施設整備等	58
商工債	産業文化センター施設整備等	43
農林水産業債	農業基盤整備、林道、治山等	36
民生債	心身障害児（者）援護施設整備、 老人福祉施設整備等	34
諸支出金債ほか	水道用水供給事業出資金等	48
臨時財政対策債	—	2,050
合計		3,199

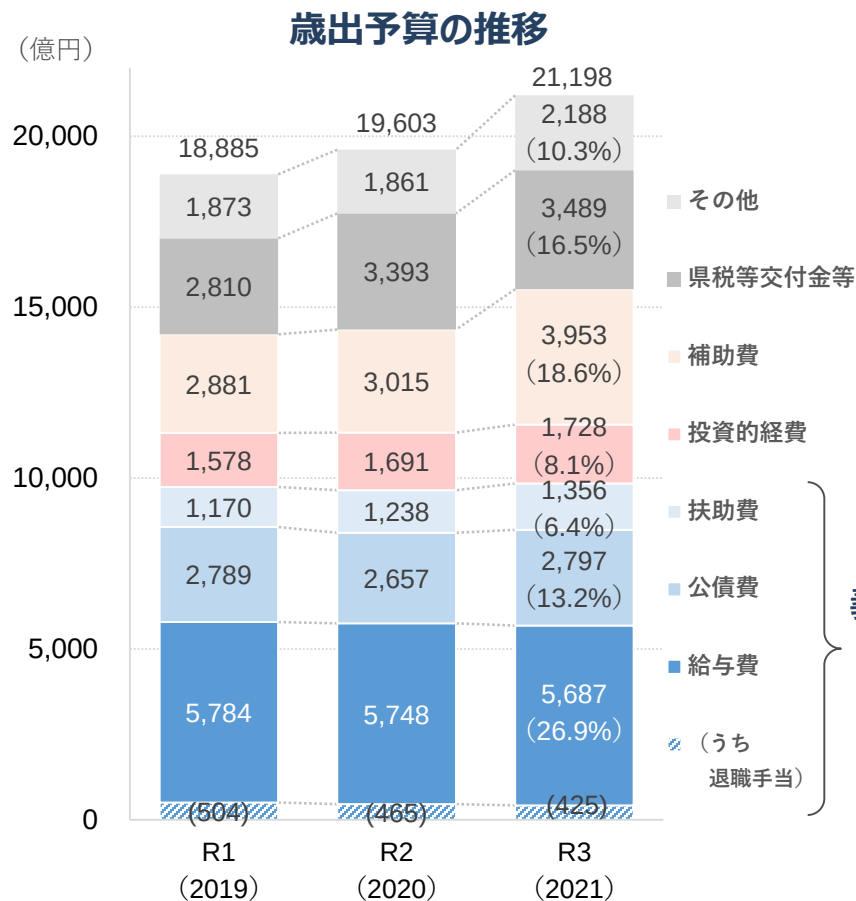


※ 市場公募債資金以外を含む

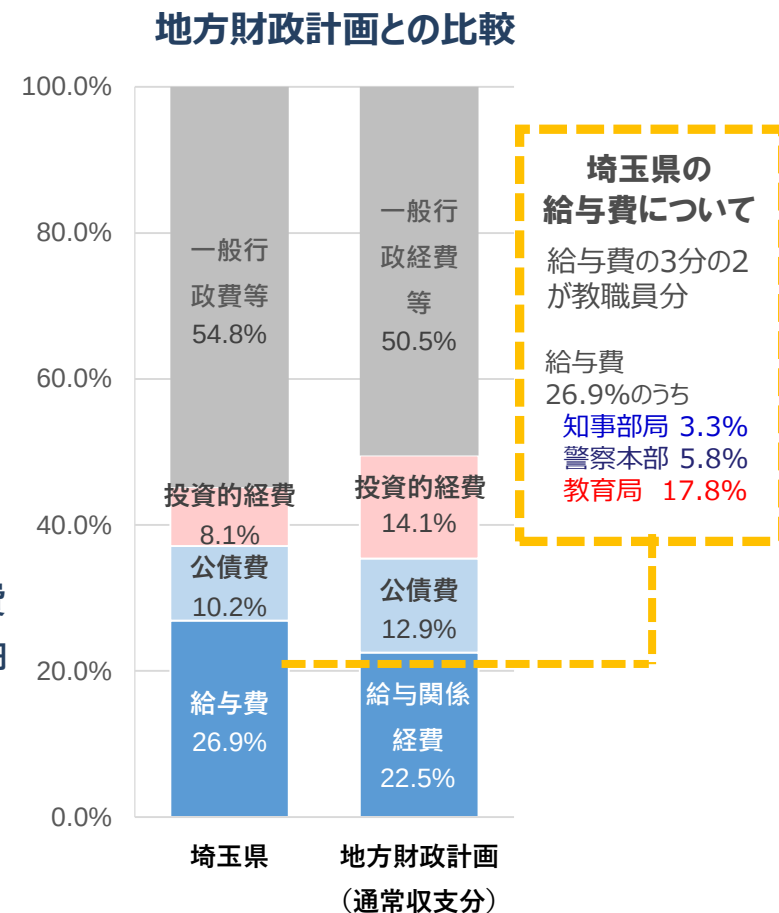
※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある

令和3(2021)年度一般会計予算(歳出)

- 新型コロナウイルス感染症対策経費などの増加により、歳出予算全体で対前年度1,595億円の増(+8.1%)
- 扶助費は、新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査等の公費負担などにより、対前年度118億円の増(+9.5%)
- 補助費は、新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の強化、介護保険や後期高齢者医療など社会保障関連経費の増加などにより、対前年度938億円の増(+31.1%)



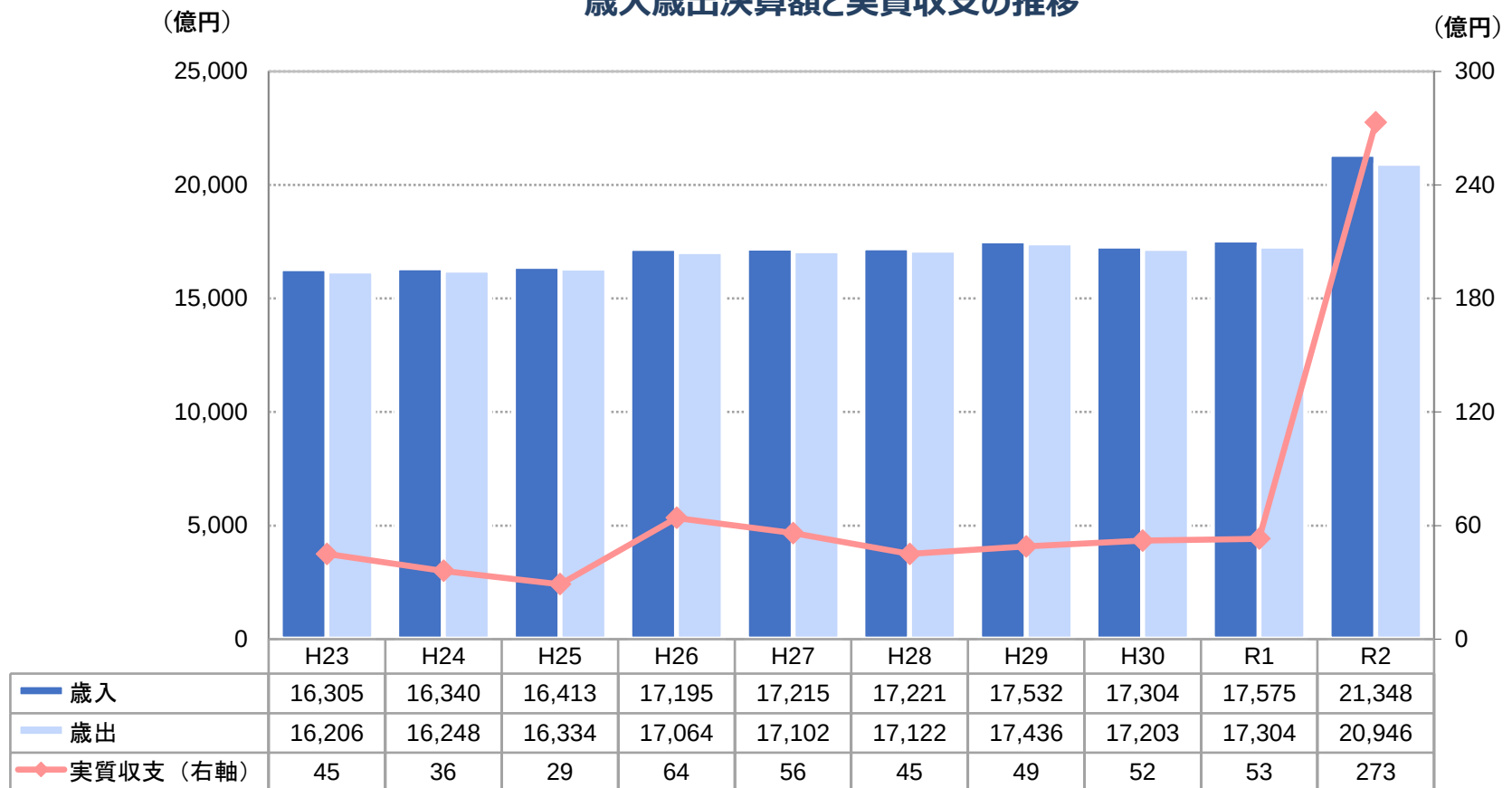
義務的経費
9,841億円
(46.4%)



決算収支の状況（普通会計）

- 令和2年度の決算額は歳入歳出ともに**過去最大規模**
- 実質収支は273億円と**黒字額が大幅に拡大**

歳入歳出決算額と実質収支の推移



令和2(2020)年度歳入決算(普通会計)

- 令和2年度の歳入決算額は、新型コロナウイルス感染症対策のため国庫支出金が大幅に増加したことなどにより、対前年度3,773億円の増(+21.5%)
- 地方税は税率引上げによる地方消費税の増加などにより、対前年度383億円の増(+4.3%)
- 地方債は臨時財政対策債が減少した一方、減収補填債の増加などにより、対前年度332億円増(+14.4%)

歳入の内訳

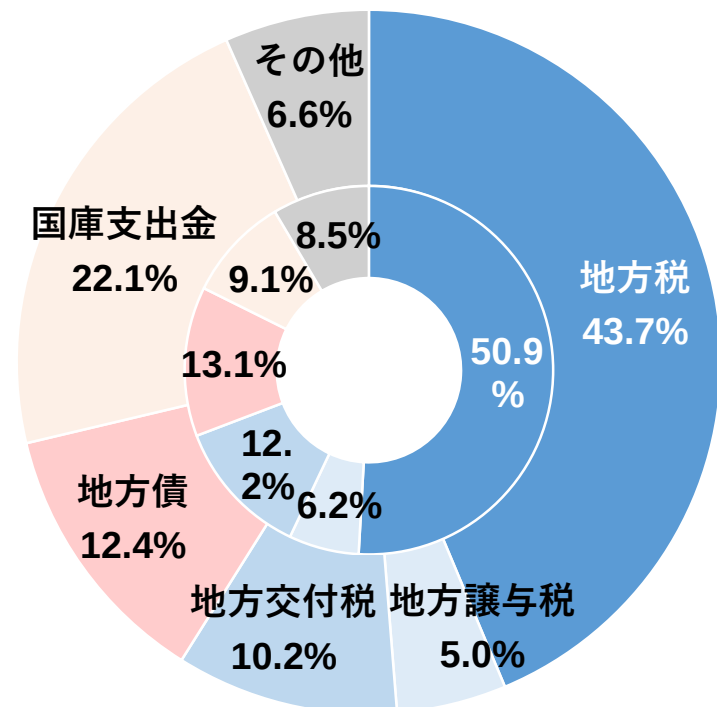
(単位：百万円、%)

歳入	R2	R1	対前年度 増減額	対前年度 増減率
地方税	932,703	894,373	38,330	4.3
うち個人県民税	297,262	291,120	6,142	2.1
うち法人二税	156,456	167,515	▲11,059	▲6.6
地方譲与税	107,486	108,093	▲607	▲0.6
地方特例交付金	5,919	10,306	▲4,387	▲42.6
地方交付税	217,895	213,996	3,899	1.8
交通安全対策特別交付金	1,712	1,568	144	9.2
分担金及び負担金	3,150	2,816	334	11.9
使用料及び手数料	34,987	36,276	▲1,289	▲3.6
国庫支出金	471,202	160,539	310,663	193.5
財産収入	11,306	7,643	3,663	47.9
寄附金	624	224	400	178.6
繰入金	32,162	34,939	▲2,777	▲7.9
繰越金	11,187	10,059	1,128	11.2
諸収入	40,607	45,951	▲5,344	▲11.6
地方債	263,894	230,710	33,184	14.4
合 計	2,134,834	1,757,492	377,342	21.5

※ 地方税は、清算後の地方消費税を含む

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある

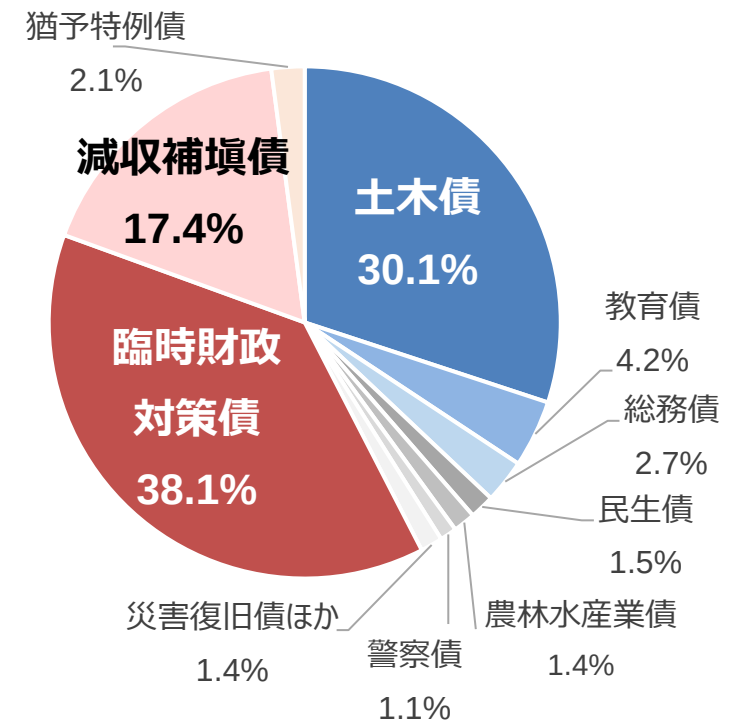
歳入構成比(外側: R2、内側: R1)



埼玉県債の充当事業

令和2（2020）年度一般会計決算 県債発行額の内訳

科目	具体的な用途の例	発行額 (億円)
土木債	道路、河川、公園等	789
教育債	県立高等学校、県立特別支援学校等	111
総務債	県有施設整備、防災行政無線高度化、 低公害車整備等	72
民生債	老人福祉施設整備、 心身障害児（者）援護施設等整備等	41
農林水産業債	農業基盤整備、林道、治山等	37
警察債	警察署庁舎、交通安全施設整備等	28
災害復旧債ほか	災害復旧、水道用水供給事業出資金等	37
臨時財政対策債	—	1,000
減収補填債	—	456
猶予特例債	—	55
合計		2,625



※ 市場公募債資金以外を含む

※ 科目は一般会計上の区分を準用

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある

令和2(2020)年度歳出決算(普通会計)

- 令和2年度の歳出決算額は、対前年度3,483億円の増(+19.9%)の2兆946億円
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、補助費等が大幅に増加し対前年度3,028億円の増(+55.1%)
- 一方、人件費が教育局の退職者数の減少などにより139億円の減(▲2.5%)

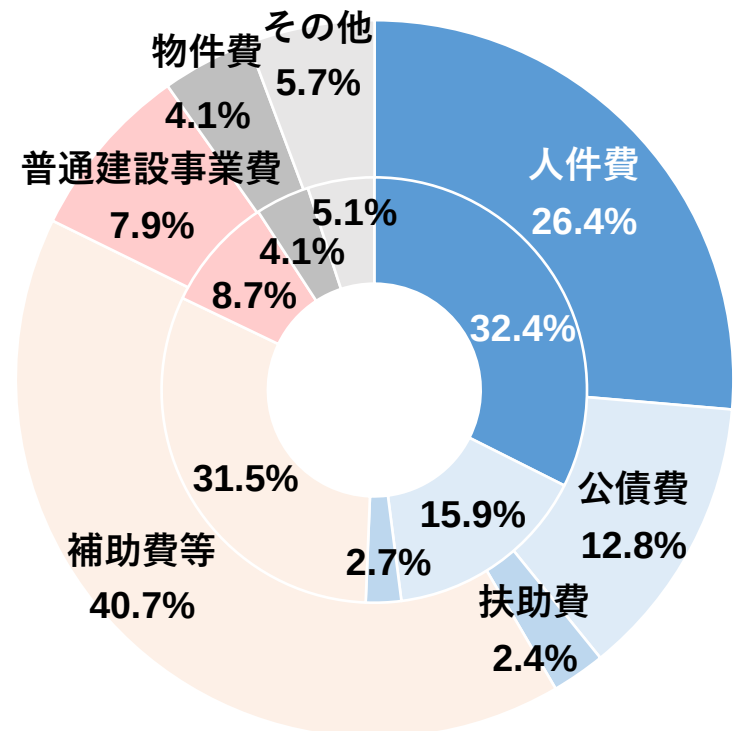
歳出の内訳

(単位: 百万円、%)

歳 出	R2	R1	対前年度 増減額	対前年度 増減率
人 件 費	552,079	565,955	▲13,876	▲2.5
うち職員給	411,712	414,900	▲3,188	▲0.8
物 件 費	85,352	72,043	13,309	18.5
維持補修費	14,712	14,844	▲132	▲0.9
扶 助 費	50,485	46,894	3,591	7.7
補 助 費 等	852,288	549,515	302,773	55.1
普通建設事業費	166,375	151,939	14,436	9.5
うち補助事業費	66,796	58,000	8,796	15.2
うち単独事業費	85,779	79,860	5,919	7.4
災害復旧事業費	8,783	5,504	3,279	59.6
失業対策事業費	-	-	-	-
公 債 費	268,361	271,623	▲3,262	▲1.2
積 立 金	36,901	7,573	29,328	387.3
投資及び出資金	3,862	6,276	▲2,414	▲38.5
貸 付 金	8,051	8,146	▲95	▲1.2
繰 出 金	47,331	45,992	1,339	2.9
合 計	2,094,580	1,746,304	348,276	19.9

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある

歳出構成比(外側:R2、内側: R1)

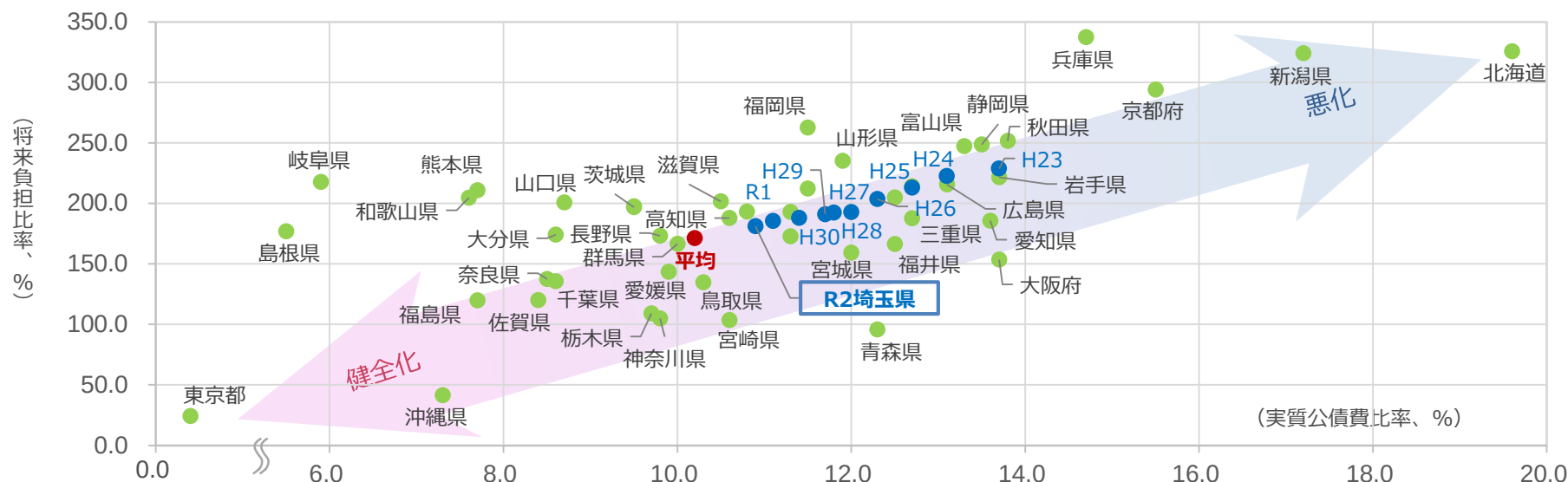


令和2(2020)年度決算の財政指標

- 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は**黒字**。資金不足比率も対象全事業で**資金不足なし**
- 「実質公債費比率」「将来負担比率」は対前年度比で**改善が継続**。「早期健全化基準」を下回る水準

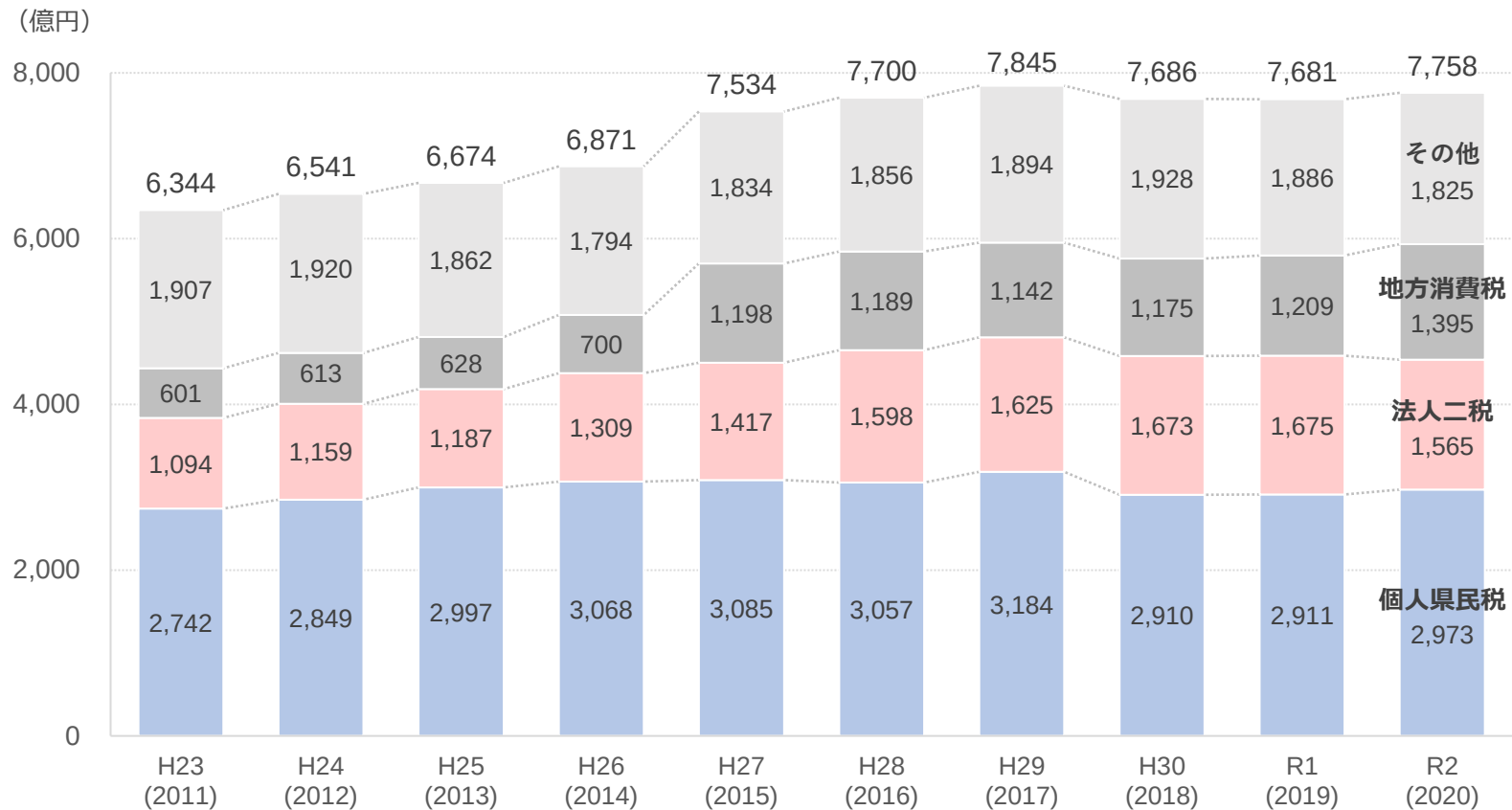
	健全化判断比率								経常収支比率	
	実質赤字比率		連結実質赤字比率		実質公債費比率		将来負担比率			
	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)
埼玉県	黒字	黒字	黒字	黒字	10.9%	11.1%	181.1%	185.5%	94.7%	97.7%
早期健全化基準	▲3.75%	▲3.75%	▲8.75%	▲8.75%	25.0%	25.0%	400.0%	400.0%		
	資金不足比率		病院事業会計、工業用水道事業会計、水道用水供給事業会計、 地域整備事業会計、流域下水道事業会計							
	資金不足なし									

健全化判断比率の他都道府県との比較（青色は本県の過去の実績）



県税収入の推移（一般会計）

- 令和2年度の県税決算額は、対前年度77億円増（+1.0％）の7,758億円
- 税率引上げによる地方消費税の増加や個人県民税の株式等譲渡所得割の増加などにより増収
- 納税率は98.4％（前年同率）で**過去最高記録を維持**

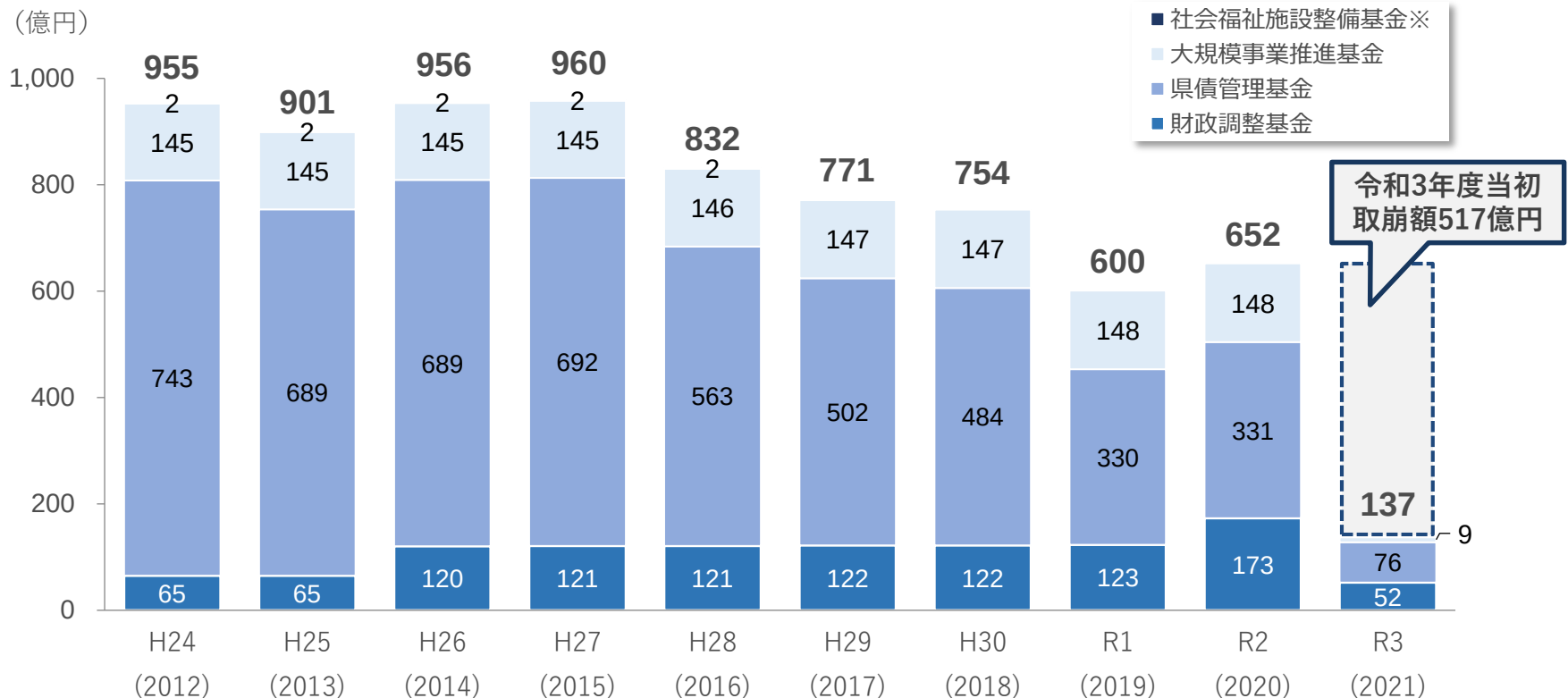


※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある

財政調整3基金残高の推移

- 財政調整3基金残高は、平成27年度までは900億円台を維持
- 平成28年度以降は減少傾向が続いていたが、令和2年度は652億円まで復元
- 令和3年度当初予算では517億円を取り崩し、令和3年度末残高は137億円となる見込み

財政調整3基金残高の推移

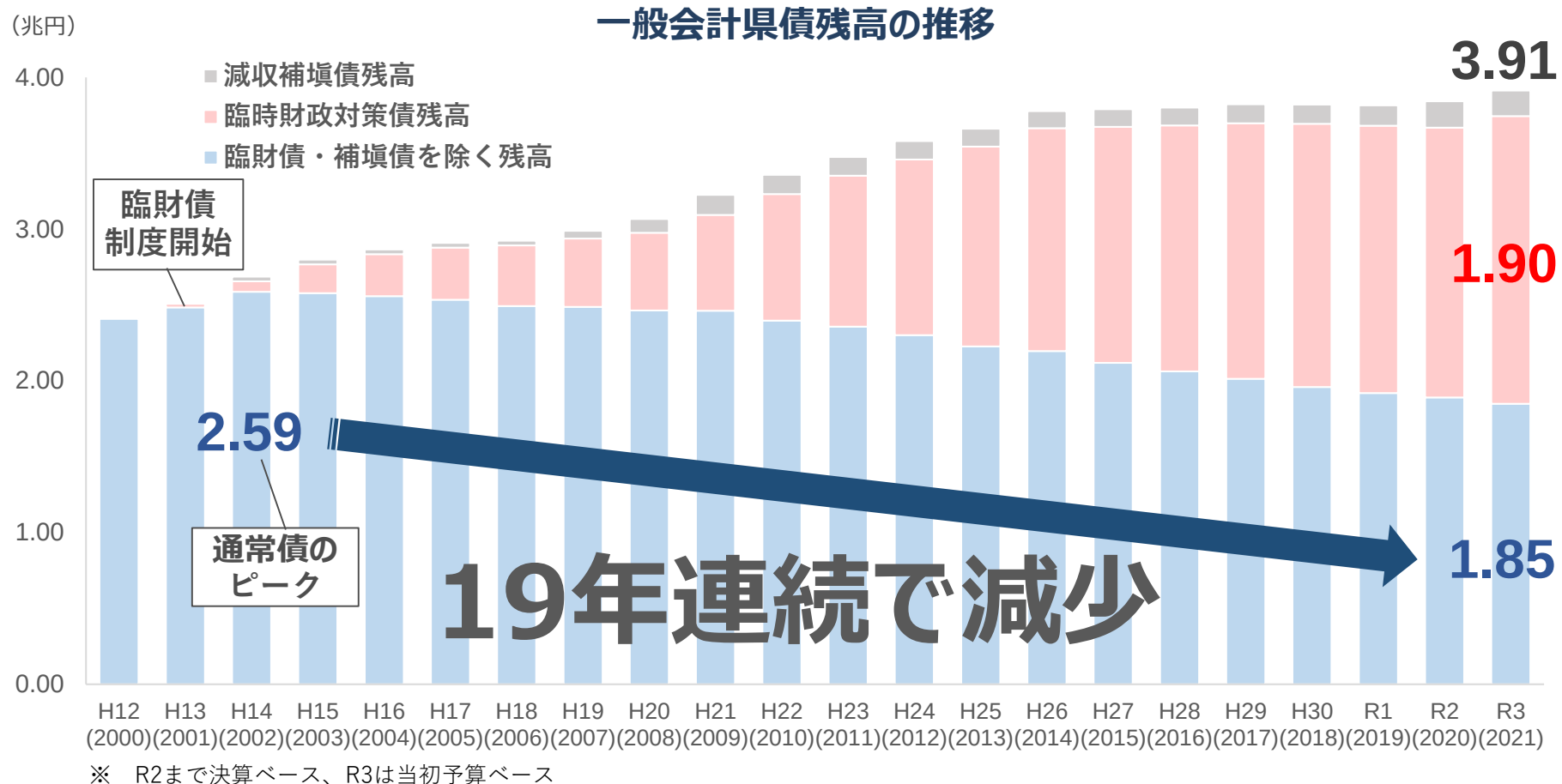


※ 社会福祉施設整備基金はH29に廃止

※ R2まで決算ベース、R3は当初予算ベース。表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある

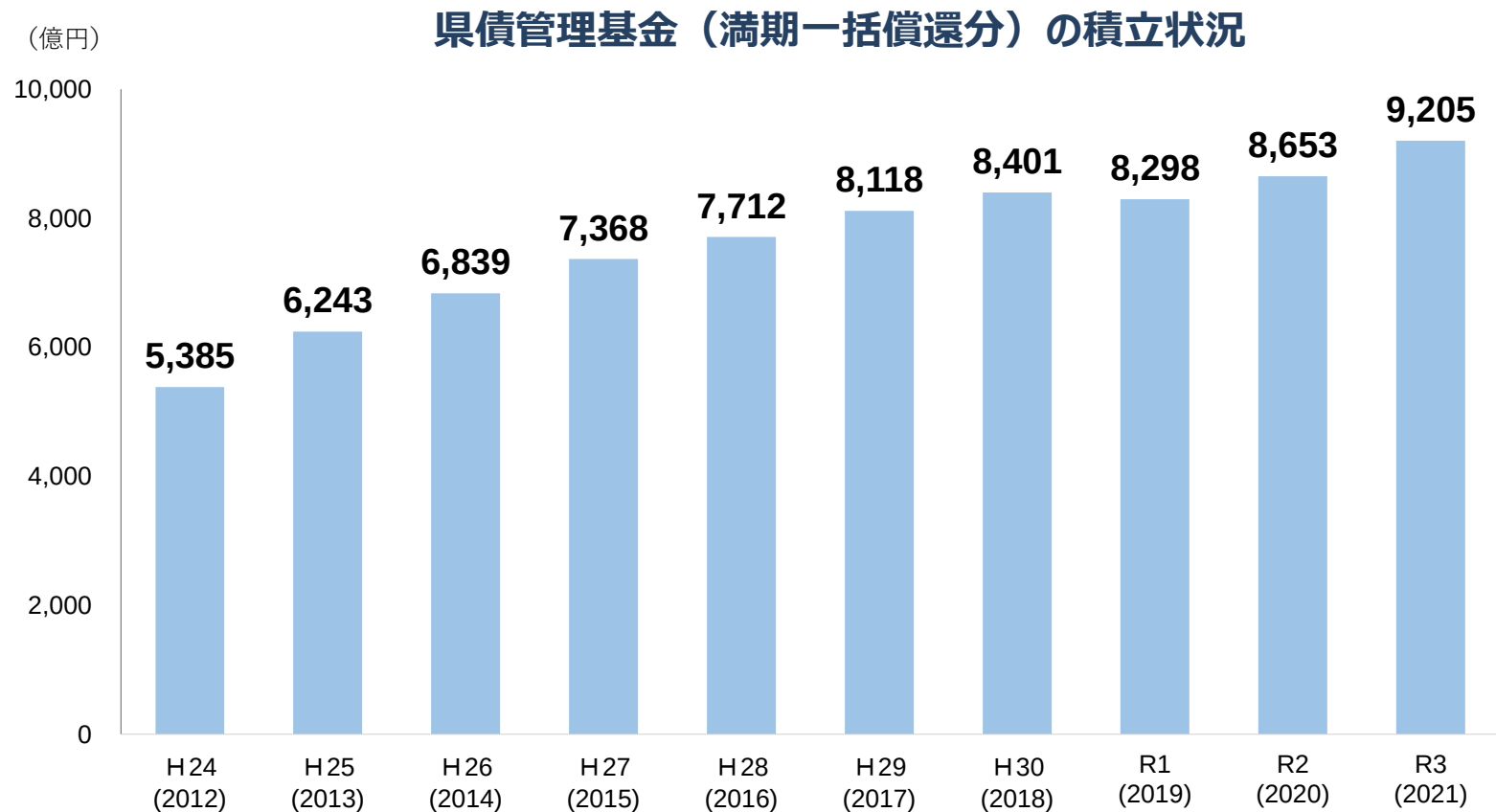
県債残高の適正な管理

- 令和3年度末の県債残高は対前年度711億円増の3兆9,136億円となる見込み
- 臨時財政対策債などを除いた県で発行をコントロールできる県債残高は**19年連続で減少**
- 県民1人当たりの県債残高は約52万円で全国 **5位※**の低い水準 ※令和元年度普通会計決算ベース



償還財源の確保

- 毎年度一定のルールにより、計画的に県債管理基金に償還財源を積立
- 平成18年度発行分からは毎年度の積立額を30分の1と設定
- 令和3年度末の県債管理基金残高は約9,200億円となる見込みであり、償還財源を確実に確保



※ R2まで決算ベース、R3は当初予算ベース

※ 上記の県債管理基金（満期一括償還分）残高には、財政調整のために積み立てている残高は含まない

令和2(2020)年度公営企業会計決算の状況

- 地域整備事業、流域下水道事業は**黒字**を計上
- 工業用水道事業は施設の撤去費用の損失計上により**赤字**となったが、経常利益は確保
- 水道用水供給事業は霞ヶ浦導水事業からの撤退に伴う損失計上により**赤字**となったが、経常利益は確保
- 病院事業は**赤字**を計上したものの、赤字額は対前年度**13億円改善**

(単位：億円)

		工業用水道事業		水道用水供給事業		地域整備事業		病院事業		流域下水道事業	
		令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)
損益	総収益	18	18	499	444	145	90	591	579	491	498
	総費用	20	16	517	415	129	79	593	594	460	478
	純損益	▲ 2	2	▲ 18	29	16	11	▲ 2	▲ 15	32	21
	累積欠損金	-	-	-	-	-	-	202	200	-	-
資本的収支	資本的収入 (純計)	3	6	62	85	17	16	57	54	256	233
	うち企業債	-	-	22	29	-	-	30	33	65	69
	資本的支出	8	9	258	268	182	95	82	74	310	281
	差引不足額	▲ 5	▲ 3	▲ 196	▲ 183	▲ 165	▲ 79	▲ 25	▲ 20	▲ 54	▲ 48
資金不足比率		なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある

令和2(2020)年度地方三公社等の経営状況

- 地方三公社（土地開発公社、道路公社、住宅供給公社）は**黒字**で健全経営
- 埼玉高速鉄道(株)は、平成27(2015)年度に開業以来初めての黒字を達成し、以降**6期連続で黒字**

(単位：億円)

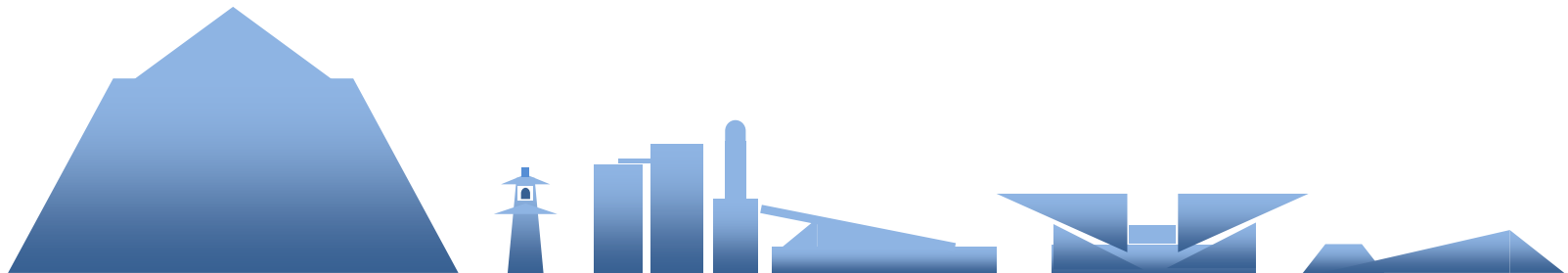
		 土地開発公社		 道路公社		 住宅供給公社		 埼玉高速鉄道(株)		
		令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	
出資 状況	県出資金	1	1	119	116	0.4	0.4	0.5	0.5	
	県出資比率	100.0%	100.0%	96.5%	98.8%	100.0%	100.0%	49.3%	49.3%	
貸借 対 照 表	資産	流動資産	64	68	31	14	62	63	126	118
		固定資産	10	10	377	360	203	201	579	593
		資産合計	74	78	409	374	264	264	705	711
	負債	流動負債	5	6	5	1	32	33	32	35
		固定負債	35	37	60	46	62	66	453	467
		特別法上の引当金等	－	－	218	207	－	－	－	－
		負債合計	40	44	283	254	94	99	485	502
	資本 (純資産)	資本金	1	1	124	118	0.4	0.4	1	1
		剰余金等	33	33	2	2	170	165	219	209
資本（純資産）合計		34	34	126	120	170	165	220	210	
負債・資本（純資産）合計		74	78	409	374	264	264	705	711	
損益 計算書	営業損益	0.1	0.4	0.2	0.3	4	4	20	42	
	経常損益	0	0.3	0	0	5	5	17	39	
	当期損益	0	0.3	0	0	5	5	11	35	

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある

1 埼玉県の概要

2 埼玉県の財政状況

3 起債運営の基本的な考え方



Mt.Buko

Kawagoe Bell Tower
"Toki-no-kane"

Saitama Shintoshin

Saitama Super Arena

Saitama Stadium 2002

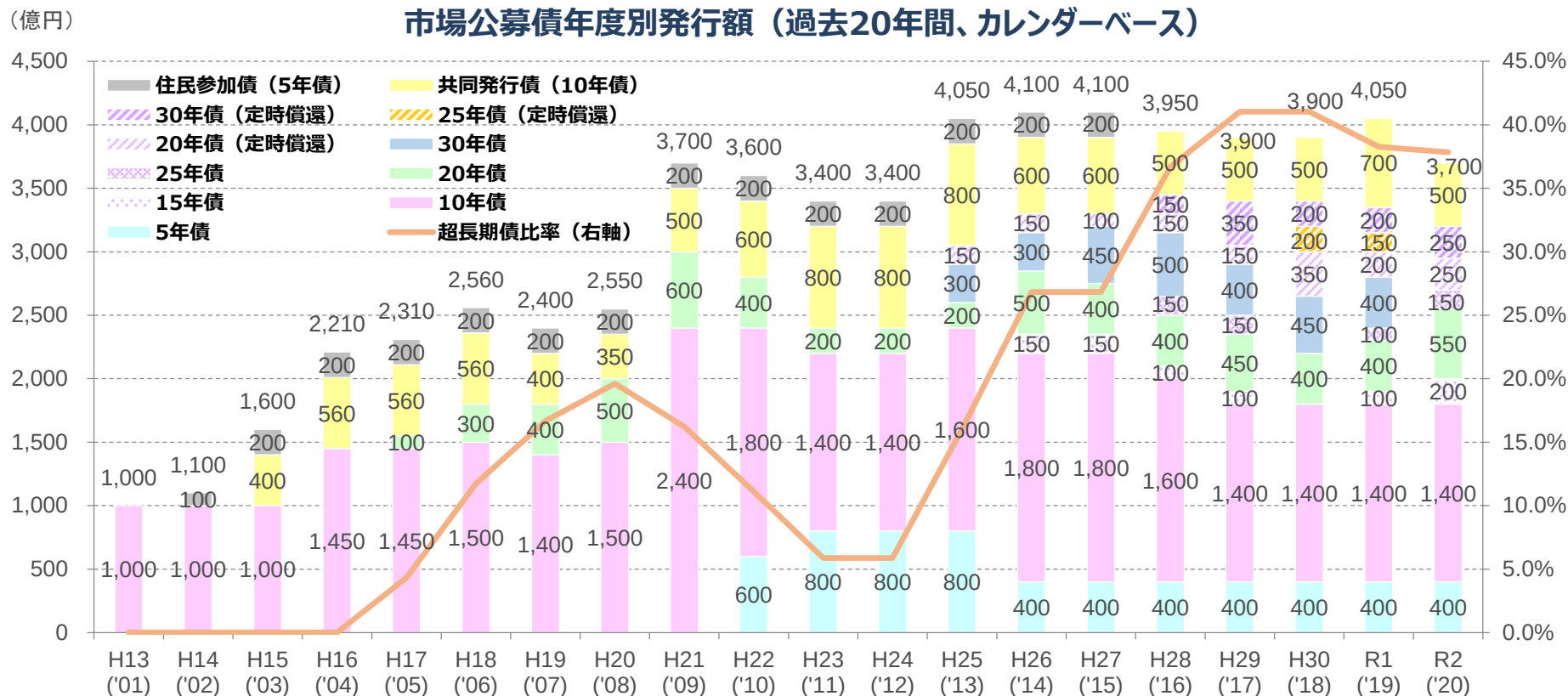
Sakitama Ancient Burial Mounds
"Sakitama Kohun-gun"

埼玉県民間資金調達基本方針、発行実績

埼玉県民間資金調達基本方針 安定的な資金調達

1. 市場公募債の発行額の確保と発行ロットの維持
2. 市場環境、投資家需要を踏まえた年限の多様化と機動的な発行
3. IR活動の充実と格付けの取得による丁寧な市場との対話
4. 持続可能な埼玉県債市場の形成につながる投資家層の拡大
5. 公債費縮減につながる発行方式の多様化

市場公募債年度別発行額（過去20年間、カレンダーベース）



※ 一般会計以外の借換債等を含む。以下の表も同じ

県債の格付、受賞等

< 格付機関 > 株式会社格付投資情報センター（R & I）

< 格 付 > **AA+** 平成20(2008)年～令和2(2020)年12月18日【格付維持】 < 方 向 性 > **安定的**

< 格付理由（要約） >

- ・首都圏の中央に位置し、多種多様な産業が集積。充実した交通インフラや積極的な企業誘致もあって、大規模工場とそれを支える中小企業が数多く立地し、特定業種の好不況に左右されにくい歳入構造を持つ。
- ・人口の増加が続いており、生産年齢人口構成比の高さは全国屈指で県のポテンシャルは高い。
- ・大野知事は、「日本一暮らしやすい埼玉」の実現を目指し「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」など5大プロジェクトを推進しており、今後も県民サービスの向上と域内経済の活性化、財政健全化に配慮したバランスある県政運営が続くと判断している。

格付符号	定義	発行体(地方自治体、ソブリン)
AAA	信用力は最も高く、多くの優れた要素がある。	—
AA	信用力は極めて高く、優れた要素がある。	AA+: 栃木県、 埼玉県 、静岡県、愛知県、岡山県、神戸市、日本
		AA: 宮城県、福井県、奈良県、徳島県、佐賀県、千葉市
A	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。	—

※株式会社格付投資情報センターによる格付

< 受 賞 等 >

平成28(2016)年度	「DealWatch Awards2016」 地方債部門 "Issuer of the Year" 「キャピタル・アイ Awards "BEST DEALS OF 2016"」 地方債等部門 "BEST ISSUER OF 2016" "BEST DEAL OF 2016" 「ディール・オブ・ザ・イヤー2016（日経ヴェリタス）」 地方債ベスト 1 位	埼玉県第1回25年公募公債 発行日 平成28(2016)年10月28日
平成27(2015)年度	「キャピタル・アイ Awards "BEST DEALS OF 2015"」 地方債等部門 "BEST DEAL OF 2015"	埼玉県第3回公募公債(20年・定時償還) 発行日 平成28(2016)年1月26日

令和3(2021)年度市場公募債発行計画

- 長期債の10年債、中期債の5年債は、月初にシ団・プレマーケティング方式で定例的に平準発行
- 超長期債は20年債を基幹年限とし、上期と下期に各100億円発行（フレックス枠を活用した増額も想定）
- フレックス枠は主に超長期債を想定し設定。市場環境や投資家ニーズに応じて機動的に発行

（単位：億円）

	令和3年									令和4年			計		
	4月	5月		6月	7月		8月	9月	10月	11月	12月	1月		2月	3月
10年債	200 0.204% C+8.0bp	200 0.145% C+7.0bp		200 0.150% C+6.0bp	200 0.115% C+6.0bp			200 0.105% C+6.0bp	200 0.125% C+6.0bp		200		200		1,600
5年債	200 0.010% —				200 0.005% —										400
20年債		100 0.482% C+3.0bp								100					200
フレックス 枠	(15年) 200 0.367% C+6.0bp	(20年) 100 増額	(20定) 200 0.261% T+17bp	(30定) 200 0.413% T+13bp		(25年) 100 0.546% C+3.0bp	(25定) 100 0.253% T+14bp		(15年) 100 0.344% C+4.5bp	400					1,400
共同債 (10年)				100 0.145% C+6.0bp			100 0.070% C+6.0bp			100		100		100	500
共同債 (1年)	26 0.001% —														26
計	626	800		300	600		100	200	300	1,200					4,126

※ 20年債及びフレックス枠は発行時期が未定。発行時期・年限・金額等は変更となる場合がある。

令和2(2020)年度市場公募債発行実績

- 10年債・5年債は年間を通じて安定的に発行
- 20年債は上期・下期の年2回発行、フレックス枠を活用し発行額を増額
- フレックス枠を活用して、多様な年限（15年債、25年債、20年・30年定時償還債）を機動的に発行

(単位：億円)

	令和2年										令和3年			計	
	4月	5月		6月	7月	8月	9月	10月		11月	12月	1月	2月		3月
10年債	200 0.131% C+13.0bp	200 0.126% C+13.0bp		200 0.145% C+13.0bp			200 0.150% C+10.0bp	200 0.125% C+10.0bp			200 0.120% C+9.0bp		200 0.140% C+8.0bp		1,400
5年債	200 0.020% —				200 0.020% —										400
20年債		100 0.377% C+4.5bp									100 0.440% C+4.0bp				200
フレックス 枠		(20年) 150 増額	(20定) 150 0.195% T+19bp	(30定) 150 0.369% T+15bp		(25年) 150 0.522% C+5.0bp	(15年) 200 0.340% C+9.0bp	(20定) 100 0.248% T+21bp	(30定) 100 0.417% T+15bp		(20年) 200 増額				1,200
共同債 (10年)				100 0.150% C+13.0bp		100 0.125% C+11.0bp				100 0.120% C+10.0bp		100 0.130% C+9.0bp		100 0.204% C+8.0bp	500
計	400	750		300	350	300	200	400		100	500	100	200	100	3,700

※「定」：定時償還債

共同発行市場公募地方債 Joint Local Government Bond

全国型市場公募地方債を発行する地方公共団体が地方財政法第5条の7に基づき共同して発行する債券。
平成15年4月から毎月発行。令和3年度は37団体が参加し、全団体が年間発行額全額について連帯債務を負う。
地方債であり非常に安全性の高い債券。埼玉県は創設時からのメンバー。

1 償還期間・利払方法

10年満期一括償還・年2回利払の固定利付債。

2 令和3年度の発行規模

令和3年度の発行総額は1兆3,750億円。
毎月、ほぼ一定の額（1,000億円程度）が発行され、
発行ロットが大きいことから、流動性が高い債券。

3 募集期間

募集期間は、毎月上旬の発行条件決定日から同月中旬
まで（休日等の関係で回号により異なる）。

4 発行日・利払日

発行日・利払日は、次のとおり。

- 発行日→毎月25日
- 利払日→発行月に関わらず、2月と8月の25日

※ 発行日、利払日が銀行休業日に当たる場合には、その前銀行
営業日となります。

5 連帯債務方式

地方財政法第5条の7に基づき、37団体が毎月連名で
連帯債務を負う方式で発行。

6 流動性補完措置

ファンドを設置し、共同発行市場公募地方債の発行団体に
万一の災害等が発生した場合であっても期日どおりの支払
に万全を期している。
具体的には、37団体合計で、その年度において最も元利金
支払額が多い月の元利金支払額の1/10程度の額を募集
受託銀行に預け入れている。

共同発行37団体

北海道	宮城県	福島県	茨城県	埼玉県	千葉県
神奈川県	新潟県	福井県	長野県	岐阜県	静岡県
愛知県	三重県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県
岡山県	広島県	徳島県	熊本県	大分県	鹿児島県
札幌市	仙台市	千葉市	川崎市	新潟市	静岡市
浜松市	京都市	大阪市	神戸市	広島市	北九州市
福岡市					

出典：共同発行市場公募地方債リーフレット

インターネットIR情報、お問い合わせ先等



県ホームページにて、「市場公募債発行予定・実績」「県債の格付け」「インターネットIR・関連資料」「財政情報」など、最新情報を公開しています。

『新型コロナウイルス感染症対策推進基金』への寄附 ～最前線で奮闘する医療従事者を応援しよう～

県では、自らの感染リスクを抱えながら、昼夜を問わずコロナ対策で奮闘されている医療従事者の方々を支援するための寄附を受け入れています。

→県ホームページにて、「コロナ 寄附金」で検索

お問い合わせ先

埼玉県企画財政部財政課 民間資金担当

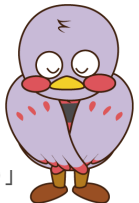
電話：048-830-2178

Eメールアドレス：a2150-01@pref.saitama.lg.jp



ありがとうございました。

埼玉県のマスコット「コバトン(左)」と「さいたまっち(右)」



※ 本日の説明の中でお示した将来の見通し等については、現時点で一定の条件の下に推計したものです。